Java



盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校

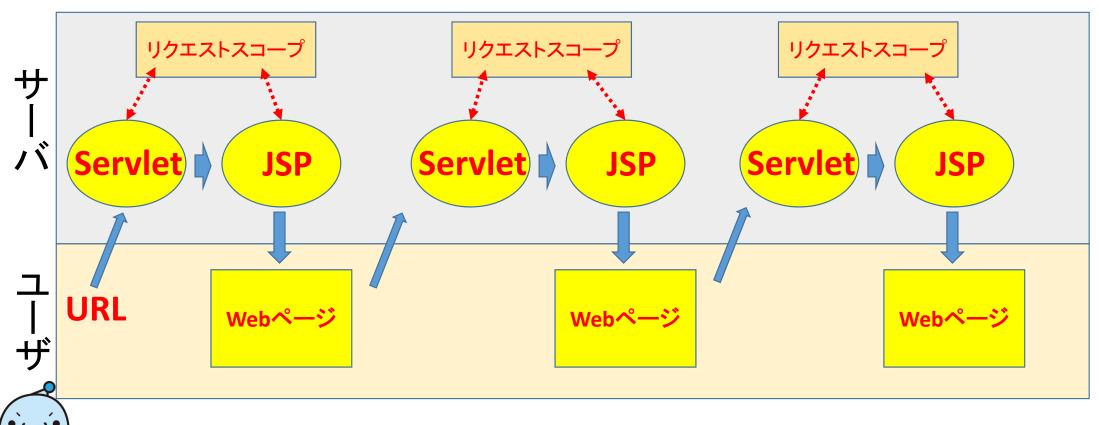
★☆★本日の内容★☆★

1. リクエストスコープとは



◆リクエストスコープとは

アプリケーション上でデータを取得/保存することができる一時的な領域。 主にServletからJSPにデータを渡す際の共有保存先として使われる。



◆リクエストスコープの特徴

- 保存することができるのは「インスタンス」だけ プリミティブ型であるintやdoubleなどは格納できない。 そのため、IntegerやDoubleなどのラッパークラスを使用する。 通常はDTOのようなBeanクラスを保存することが多い。
- 有効期限は1リクエストの間(リクエスト→レスポンスまで) 有効期限が過ぎると自動で削除されます。



◆リクエストスコープへのインスタンスの保存

1setAttribute(String s , Object o)

第1引数で指定された属性名と第2引数で指定されたインスタンスを リクエストスコープに格納する。

既に同じ属性名が存在していた場合は上書きとなる。 Mapのようなキーとバリューの関係で保存される。

下記の例だと「student」というキー(名前)で変数sを保存します。

Student s = new Student("高橋", 3, "taka@example.com", "男"); request.setAttribute("student", s);



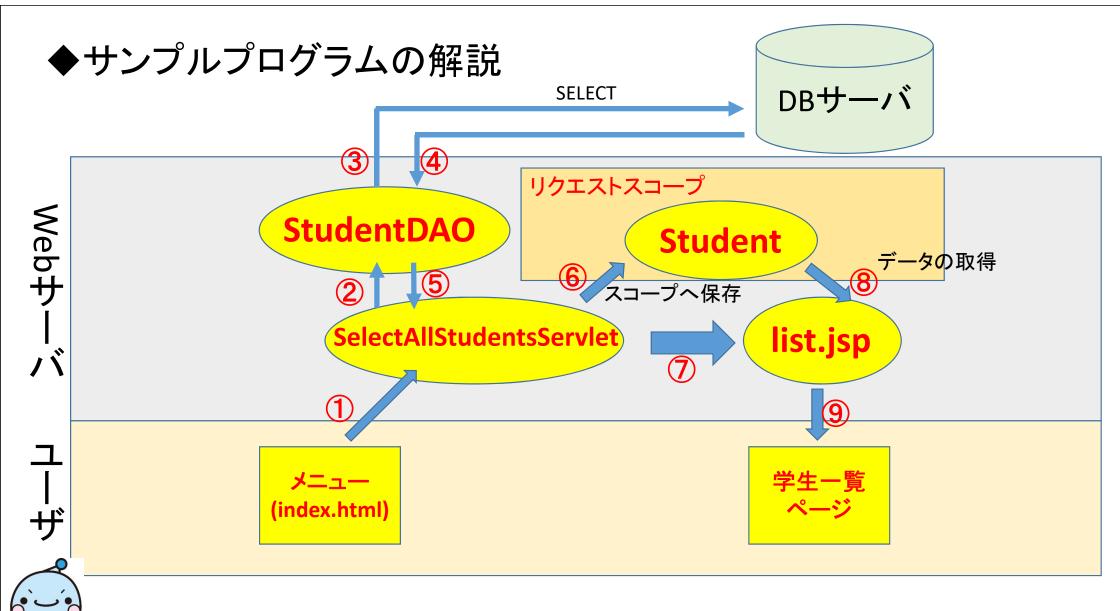
◆リクエストスコープからのインスタンスの取得

2getAttribute(String s)

引数で指定された属性名に対応するインスタンスを返却する。 戻り値の型はObject型となるため、適宜キャストをする必要がある。 下記の例だと student という値に紐づくインスタンスを取得している。

Student s = (Student)request.getAttribute("student");





◆混同しがちな間違い formタグを使って送る「パラメータ」と 「リクエストスコープ」は全くの別物です。

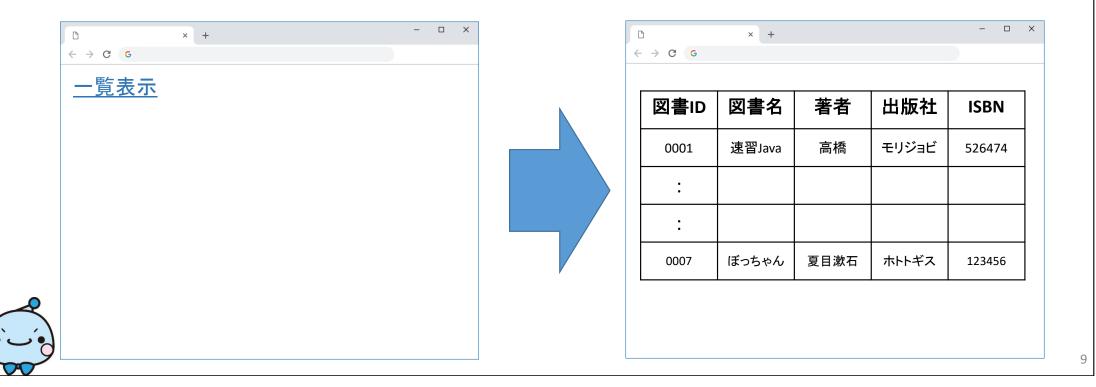
	リクエストスコープ	パラメータ
値の送信(保存)の方法	setAttribute()	formタグ
値の取得方法	getAttribute()	getParameter()
値の取得時 (戻り値)の型	Object ※キャストが必要	String
主な用途	Servlet→JSPへの 値の受け渡し	ブラウザ→Servletへの 値の受け渡し



◆練習問題 (必須課題) 2点

問1:図書データベースに登録されたデータの一覧を表示するアプリケーションを作成せよ。

※データベースは前回の課題と同じものを使用すること



◆チャレンジ問題

問2:図書データベースからフォームに入力されたISBNを元に図書の情報を検索するアプリケーションを作成せよ。

※データベースは前回の課題と同じものを使用すること

